

# 《ボランティアツアー》ラダックでユキヒョウと人との共存の道を探る

期間：2018年 8月19日(日)～8月27日(月) 東京発着 198,000円

お一人部屋使用料 9,000円(デリー、レーのみ)

※最少催行人員 8名

※燃油サーチャージ 12,000円(12/27現在)

※現地(レー)発着の場合のご旅行費用 128,000円 ※デリー発着をご希望の場合は担当にお問合せください。

日次	都市名	時刻	交通機関	摘要
8/19 (日)	成田 デリー	11:15 17:00	AI-307	空路、東京より直行便でインドの首都デリーへ。着後、ホテルへ。 秋山知伸氏は東京から同行しますが、復路はレーにて皆様を見送ります。 (食事：朝×昼×夜× デリー：シティーパーク又は同等クラス泊)
8/20 (月)	デリー レー レー サスポーチ	05:55 07:20	AI-445  専用車	早朝発の国内にて空路、ラダックの中心地レー(3,505m)へ。着後、専用車にて、活動拠点となるサスポーチ村へ。その後、高度順応のために休養及び村の散策。 (食事：朝機内 昼○夜○ サスポーチ：民家泊)
8/21 (火)	サスポーチ		専用車	終日、サスポーチ村での活動 ※清掃活動、ユキヒョウから家畜を守るための羊小屋作り等。朝 夕方はユキヒョウやオオカミをスコープで探します。アイベックス、ヒゲワシ、イヌワシを観察や、谷を歩きユキヒョウの足跡を探します。自動撮影機を設置してユキヒョウの分布を確認します。羊小屋作りには石を運ぶ作業 金網を張って屋根を作る作業があります。 (食事：朝○昼○夜○ サスポーチ：民家泊)
8/22 (水)	サスポーチ		専用車	終日、サスポーチ村での活動 (食事：朝○昼○夜○ サスポーチ：民家泊)
8/23 (木)	サスポーチ		専用車	終日、サスポーチ村での活動 (食事：朝○昼○夜○ サスポーチ：民家泊)
8/24 (金)	サスポーチ		専用車	終日、サスポーチ村での活動 (食事：朝○昼○夜○ サスポーチ：民家泊)
8/25 (土)	サスポーチ レー		専用車	朝食後、専用車にてレーに戻ります。途中、アルチにて仏教美術の宝庫・古刹アルチ僧院を見学。レー着後、バザールの散策をお楽しみください。 (食事：朝○昼○夜○ レー：リンジー又は同等クラス泊)
8/26 (日)	レー デリー デリー	11:00 12:25 21:15	AI-446  AI-306	空路、デリーへ。着後、航空機を乗り換えて夜発の航空機にて帰国の途につきま す。 ※秋山知伸氏はレーに残りますので、空港で皆様を見送ります。 ※デリーでは空港乗継となります。観光、送迎などの手配はありません。 (食事：朝○昼機内夜× 機中泊)
8/27 (月)	成田	08:45	AI-306	着後解散

## ■秋山知伸氏より ご参加者の皆様へ

ユキヒョウはヒマラヤに生息するとともに美しい動物です。IUCNのレッドリストでは絶滅危惧種にも指定されている、幻とも呼ばれたユキヒョウを探して、何度もヒマラヤを訪れる中で教わったことがいくつもあります。

ヒマラヤの奥地の厳しい環境に昔から暮らしている人々は家畜と共に、自給自足の生活を送っています。その、暮らしを支える家畜がユキヒョウやオオカミに襲われ、年間10%もの家畜が肉食動物による被害にあっているというのです。それと同時にラダックには絶滅危惧種のユキヒョウを守る為の道を探している人たちもいます。ユキヒョウを保全しつつそこに住む人も豊かに暮らせるように努力している人たちもいるのです。

また、夏には多くの観光客が押し寄せ、ゴミが散乱してしまうことも問題の一つです。

村人や保全に取り組む人々に助けられながら、ユキヒョウを求めて撮影を続けるうちに、ただ撮影するだけではいけないと思うようになりました。これまで、クラウド・ファンディングを利用して、ユキヒョウが侵入できないしっかりとした屋根のある家畜小屋の建設の手助けをしてきました。

家畜小屋を作ることによって家畜が野生動物に殺される率が30%減るという試算もあります。美しいラダックのヒマラヤの中で、村人とふれあいながら一緒に石を運び、家畜小屋を作るというのは動物観察や観光とはまた違った楽しみと充実感があります。同時に野生動物と人が生きるという意味を考えさせられる体験でもありました。

現在、多くの国で野生動物を保全するために多額の費用を必要としていますが、活動を行うための費用の半分は観光客によってもたらされています。しかし、その観光から一歩進んで、美しい観光地、自然を守る為の活動を意識しながら、動物と暮らすことを体験してほしいとも思います。山に囲まれた大自然のなかでヒマラヤのアイベックスやユキヒョウの痕跡、オオカミなどを探しつつ、ホームステイを通じて村人と触れ合い、彼らの生活を手助けすることはとても貴重な体験になるのではないのでしょうか。

## ■ご案内とご注意

**査証（ビザ）：**インド（1,550円）、代行手数料（4,320円）、写真1枚。旅券の残存有効期間・査証欄余白は申請時6ヶ月以上・2ページ以上必要です。

**気候・服装：**全行程合服が基本になります。朝晩や曇天の日、峠ではとても冷え込みますので、厚手のセーターやジャンパーなどのしっかりとした上着もお持ちください。靴はトレッキングシューズが最適です。

**高山病のご注意：**高山病の影響が予想されるコースです。高所での作業が中心となりますので、ご自身の体力・高所経験をご検討の上でお申し込みください。ご参加の方全員に健康アンケートのご記入、及び疾病死亡・治療、救援者費用を含む海外旅行保険へのご加入をお願いしております。高山病対策として、パルスオキシメーター（血中酸素飽和度測定装置）を持参します。

**宿泊について：**デリー、レーでは中級ホテルとなります。レーではシャワーのみでお湯の出が悪かったり、電気の使用に制限時間が設けられていることがあります。村の民家では寝袋を利用します。トイレは共同で、お湯は洗面器に入れてお配りいたします。夜間の停電に備えて懐中電灯はお持ちください。寝袋をお持ちでない場合は、お申し込みの際にお問合せください。基本は部屋数に限りがありますので、村によって数軒の民家に分宿、1室2～4名様での相部屋が基本となります。

**航空機について：**デリー／レー間の航空機は、悪天候等の理由により変更になることがあります。日程変更により、稀に追加費用が生じる場合があります。このような状況に対応する項目が含まれる海外旅行保険へのご加入をお願いしています。

**海外旅行保険について：** 航空機の遅れ・遅延等で、大幅な旅程変更や延泊による追加費用が生じた場合、お客様にご負担いただくこととなります。このような突発的な出費を補償する項目が含まれる海外旅行保険へのご加入を強くお勧めします。弊社で取り扱いしております東京海上日動火災保険の場合は「偶然事故対応費用」が対象項目となります。他社で保険にご加入の場合は類似項目の有無をご出発前にご確認ください。クレジットカード付帯の保険には、疾病死亡が含まれていません。付帯保険に足りない項目を補填した「補償充実プラン」もございます。急な事情により旅行をとりやめたり、途中で帰国しなくてはならなくなった際にかかる出費に備えたい方にお勧めの「旅行変更費用担保特約」もございます。

**ご注意：** 現地支援を目的としたボランティアツアーとなる為、通常の観光ツアーとは異なります。日程 8 日目レーから戻られた後、デリーでの市内観光、送迎などは含まれておりません。ツアーの目的を十分にご理解いただき、ご参加いただきますようお願いいたします。

**旅行条件について：** 詳しい取引条件を説明した書面をお渡ししますので、事前に確認の上お申し込みください。



ツアー担当：西遊旅行 川口・佐竹  
フリーダイヤル 0120-811-391